

**製品名: IGFBP3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00498**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 32 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IGFBP3
別名	IGFBP3; IBP3; Insulin-like growth factor-binding protein 3; IBP-3; IGF-binding protein 3; IGFBP-3
遺伝子 ID	3486
SwissProt ID	P17936
免疫原	ヒト IGFBP3 の組み換えタンパク質

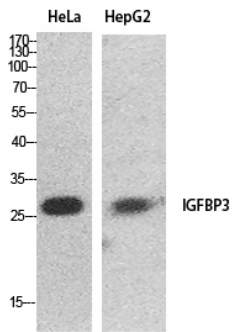
**背景**

IGF 結合タンパク質は IGF の半減期を延長し、細胞培養に対する IGF の成長促進効果を阻害または刺激することが示されています。

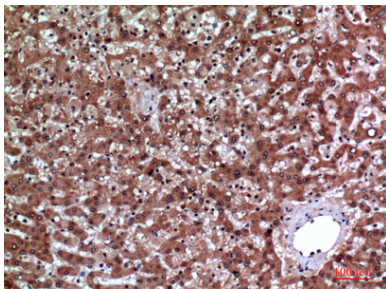
## 研究分野

細胞生物学

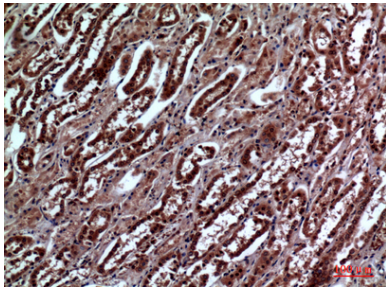
## 画像データ



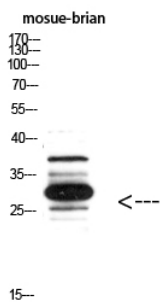
IGFBP3 抗体を使用した HeLa、HepG2 溶解物中の IGFBP3 のウエスタン ブロット分析。



IGFBP3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



IGFBP3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



IGFBP3 抗体を使用したマウス脳溶解物中の IGFBP3 のウエスタンブロット分析。